

石神中学校だより12号

発行日：令和3年10月19日

2021重点目標＜課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒＞ 文責：校長 佐藤恭司

1年生道徳「報徳仕法」に関する特別授業

天明の飢饉や天保の飢饉から相馬地方を救った報徳仕法とはどのようなものだったのか。また、報徳の教えにある至誠、勤労、分度、推譲そして一円融合などについて、10月8日に本校体育館にてNPO法人南相馬サイエンスラボ理事長の齋藤実さんを講師に特別授業が行われました。1年生生徒による報徳仕法に関わった人物の寸劇や齋藤実さんの詳しい解説はより報徳仕法を理解する上で勉強になったという生徒の声が聞かれました。水利事業の現在や報徳訓の教えについても説明して頂きました。

寸劇をする生徒と解説をする齋藤さん



原町区小中学校音楽祭出場

10月15日(金)南相馬市民文化会館「ゆめはっと」を会場に原町区小中学校音楽祭が開催されました。今回も無観客での演奏発表となりましたが、本校吹奏楽部のチームワークと演奏技術の高さが見られた発表との声をいただきました。さらに、今週の文化祭の発表も大いに期待されるところです。



性教育講演会「思春期のころと体」



国際ソロプチミスト主催による、1年生を対象にした「思春期のころと体」をテーマに講演会が行われました。講師は、福島市西口クリニック婦人科院長 野口まゆみ先生です。子どもから大人に変わる時期、性について正しい知識と理解を学ぶ事はとても大切です。「二次性徴」「女の子のからだの変化」「男の子のからだの変化」「妊娠・出産」「避妊」 etc. など、婦人科医師の立場より、詳しく丁寧な講話をしていただきました。生徒らは真剣に話を伺っていました。

文化祭に向けて

～生徒の取り組みの様子から～



有志発表のオーディションの様子

今週23日(土)に開催されます文化祭に向けて、朝早くから生徒らが練習する合唱の曲が校舎内に響いています。また、放課後は、全校生によるビックアート制作、各係活動等で、文化祭一色といった感じです。令和3年度文化祭テーマは「Story～僕らが作る新たな1ページ～」です。新型コロナウイルスによる感染拡大の影響で、当たり前が出来た学校生活や行事が、延期になったり、中止になったりした大変な2年でした。これも、一つのStoryかも知れません。毎日の活動の記録や集積が、自分のStoryを創り上げるのです。本来なら、多くのご来賓、地域の方々をお招きして、盛大に文化祭を行いたところでしたが、今年度も、各家庭2名までの参観にさせていただきますこと、ご理解とご協力をお願いいたします。文化祭の様子は、学校だよりや学年だより等でお伝えしていきたいと思ひます。



ビックアート制作の様子

～ねがい～ 昨年の修学旅行は、新型コロナウイルスによる感染拡大に伴い、5月から10月に延期され、二泊三日で山梨県富士山・河口湖周辺に行ってきました。コースや宿などとても良い修学旅行でしたが、残念だったのは、三日間「雨」だったことです。私が「雨男」なのかも知れません。来週からの修学旅行、3年生とともに、ぜひ晴れた富士山を見たいものです。 校長

お知らせ 原町区小中学校音楽祭発表の様子は「南相馬チャンネル」で放送予定です。